

学校名	矢吹町立中畑小学校	校長	高田 健一
住 所	矢吹町中畑 3 2 6		
T E L	(0248) 43-2120	ホームページアドレス	

県No1の学校図書館活用を目指しています

なかはた中畑小学校は、全校児童 137 名が毎日仲良く元気に登校しています。通学方法は、徒歩、スクールバス、自転車です。

児童は開館時間になると 3 階図書館・2 階図書コーナー・高学年図書室へ足早に向かいます。



- ①子どもの生活時間帯には全日開館し、読みたい本を借りる。
- ②朝読書の時間には借りた本を読書する。
- ③家庭学習でも 20 分間は読書の時間として、静かに読書をする。

月 1 回の朝の音読集会での発表では、国語の時間に学習した内容を音読発表します。1 人で、あるいは 2 ～ 3 人の小グループで、最後は全員で発表する等、各学年で工夫を凝らしています。発表後には、他学年の児童がよかったところを発表し合っています。

学校司書と担当教員が連携して

学校司書は、児童が読みたい本をすぐに手にできるように親切に教えてくれます。また、本のことで困ったことがあると、いつもいっしょに解決してくれます。

「あしたもまた、行きたくなる！人がいる・本がある」中畑小学校図書館です。

- 子どもが読みたい本、親が子どもに読ませたい本、友だちに薦めたい本をパンフレットにまとめた「矢吹こども読書 100 選」より、低・中・高学年各 20 冊の中から、友だち・教員・学校司書に薦められた本を読んでいます。
- 図書館の利用状況、貸し出し状況、お薦めの本などについて、学校司書と担当教員が話し合い、図書委員会の活動として昼の放送・全校朝の会でお知らせする等、児童の自発的な委員会活動となるようにしています。
- 校内の低・中・高ブロックごとに児童が「町読 100 選達成賞」として町より表彰されました。賞賛の機会を励みとして上級学年の目標冊数を超えた児童もいます。



授業等における学校図書館の活用をとおして

学校司書と教員の話し合いの時間を確保し、連携協力しながら授業を行っています。本を授業でどう活用すればよいかをていねいに教えて、学習活動に移ります。児童は本をとおした学習の楽しさや感動を共有する経験をしています。これらの活動によって新たな読書への関心が高まるとともに、読書の習慣化が図られ、読書が好きな子どもが育っています。

【児童の感想より】

- 本をどう活用すればよいか分かりました。
- 家で朝起きたらいつの間にか本を読むようになりました。
- 授業で司書の方が笑顔でお話してくれた「本の選び方」が、特に印象に残りました。



学校司書の指導